



参考施設

地域活性化のためのソフト事

規模

特に近松門左衛門について、広く情報提供ができる機能とする。
3 専門家や利用者の意見を尊重
 使いやすく親しみやすい施設とするために、今後、施設整備を具体的に検討していくなかで、芸術文化の各分野の専門家や、施設を実際に利用する演技者、演奏者、地域の文化団体等の意見を聞き、その声を生かした機能とする。

建設計画地

業として取り組んでいる近松門左衛門の演劇など、高度な舞台芸術にふれることのできる最適規模、また、舞台芸術に好条件でふれられ、舞台と客席が一体となりうる限界、そして、主な利用者となる長門地域の人口規模も考慮して、800席程度とする

管理運営

1 長門地区広域市町村圏振興整備協議会等による自主的管理運営
 地域固有の歴史、文化に根ざした文化活動が地域の活性化に果たす役割は大きく、文化施設を拠点とした鑑賞、発表、交流などを通じて、地域文化

建設計画地としては、
 (1)まとまった用地確保が可能
 (2)優れた周辺環境
 (3)都市機能集積地への近接性
 (4)圏域内外からの交通便利性の観点から整備中の長門市総合公園内とする。

の質を高め、新たな文化を創造、発信するためには、活動の中心となる地域の住民が施設と一体となった自主的・主体的な企画、運営を行うことが重要である。その観点から管理運営については、長門広域による自主的な管理運営（財団等の団体を設立した場合も含む）とする。
 その実効性確保のためには、管理運営に対して助言を行う「運営協議会（仮称）」、自主事業の企画運営を行う「自主企画運営委員会（仮称）」等の組織化を推進する。

2 住民参加と民間活力の導入
 舞台装置、照明、音響などの操作を行うステージオペレーター、の養成、管理運営や活動を側面から支える「友の会（仮称）」の組織化、民間からの人材登用、協力による効率性・柔軟性等の経営感覚を取り入れるなど、住民参加や民間活力の導入を図る。

3 柔軟な管理運営
 施設の利用規定や運用は、演技者、演奏者が十分な条件のもとで演じ、鑑賞者も十分満足するなど、利用者全てが充足感を得られるようにするために、利用者の固有な事情に

事業内容

対応でき、施設の機能が十分に生かされるよう配慮するなど、柔軟な管理運営を行う。

多目的アリーナとの関係

- (1) 芸術文化鑑賞事業
- (2) 文化の育成、創造事業
- (3) 人材育成事業
- (4) 情報発信事業

長門市を中心とした広域共同事業によって、文化施設に隣接して建設される多目的アリーナ（体育館）との関係は

1 施設の機能
 高度で専門的な装置を必要とするものは文化施設で対応し、それを必要としない集客数の多い大規模イベント等は多目的アリーナで対応するなど、施設の機能分担を整備の基本とする。

2 施設の様式
 文化施設との調和とともに、周囲の景観との調和が保てるようなものとする。